

2023年5月5日

横浜ゴムのグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」装着車が SUPER GT 第2戦 GT300 クラスで優勝

横浜ゴム（株）のグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」装着車が国内最高峰のツーリングカーレース「2023 AUTOBACS SUPER GT」第2戦のGT300クラスでポール・トゥ・ウインを達成し、開幕戦に引き続き「ADVAN」装着車が2連勝を成し遂げました。「ADVAN」45周年となる本年は「ADVAN」最大化への挑戦「ADVAN CHALLENGE」のテーマの下、「SUPER GT」GT300クラスではシリーズチャンピオン連覇を目指しており「ADVAN」はその高い性能で勝利を支えました。レースは2023年5月3日から4日に富士スピードウェイ（静岡県）で開催されました。

優勝したのは昨シーズンも「ADVAN」と参戦し、GT300クラスのシリーズチャンピオンを獲得した KONDO RACINGの「リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R（ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手／名取鉄平選手）」です。今大会は450kmという距離で行われ、最低2回の給油を伴うピットインが義務付けられました。予選で1位を獲得しポールポジションからスタートした「リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R」は、オリベイラ選手がレース前半は後続を引き離しトップを快走。61周目に2回目のピットインを行った時点で、開始早々にアンダーカットを狙いピットイン作戦を行った他車の先行を許し実質の2位となりますが、最後のステントを託された名取選手が5秒以上あった差を70周頃には1秒前後にまで縮める驚異的な追い上げを見せ、81周目にオーバーテイク。その後トップを譲らず、0.579秒差という僅差のバトルを制しポール・トゥ・ウインを果たしました。

横浜ゴムは2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



優勝した「リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R」



左からジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手、名取鉄平選手

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田

TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552